

# 令和5年第31回定例公安委員会会議録

開催日時 令和5年10月26日(木) 午前11時15分～午後2時35分

開催場所 警察本部

## 第1 定例会議

1 開催時間 午後1時30分～午後2時

2 出席者

公安委員会 衣笠委員長 勝部委員 久本委員

警察本部	半田警察本部長	雲田警務部長
	山本首席監察官	細田生活安全部地域統括参事官
	加藤刑事部長	前田交通部長
	桑田警備部総括参事官	植木警察学校長
	坂口情報通信部長	足羽警務部参事官

(事務局等～畔田公安委員会補佐室長、前田室長補佐)

3 議題事項

交通規制の議決(第2期)(交通部)

### 警察本部

今回の交通規制の議決は、104か所、50区間である。

通学路の安全対策に伴うものは、14か所、1区間で、江府町立奥大山江府学園の通学路となっている町道の最高速度30キロ規制を新設するほか、鳥取市立富桑小学校の通学路に横断歩道を新設する。

既存道路の安全対策に伴うものは4か所、1区間であり、倉吉市八屋地内に一時停止を新設するほか、日野郡江府町地内の横断歩道の新設等を行う。

道路の新設・改良に伴うものは1か所、3区間であり、鳥取自動車道の片側2車線化に伴うはみ出し禁止の解除のほか、鳥取市河原町地内の県道に道路改良に伴う歩道設置による駐停車禁止路側帯の短縮変更等を行う。

規制の点検に伴うものは、28か所、29区間である。

地番・路線名等変更に伴うものは、57か所、16区間である。

#### 委員

事前に詳細な説明を受けており、このとおり決裁する。

交通事故を抑止するためにも、地域の要望を取り入れながら、しっかりと交通規制を行っていただきたい。

#### 委員

山間部では児童数が減少し、学校の統廃合が続いていることから、通学路も広範囲になり、以前とは違う通学路を通る子どももいると思う。子どもたちの通学路の安全対策のためにも、しっかりと対応していただきたい。

米子市内の既存の横断歩道の色が薄くなっているところが多く見受けられるが、これらも合わせて補修ができないか。

#### 警察本部

標識の修理を626か所、道路標示も607か所補修することとしている。

#### 委員

限られた予算の中で、通学路の安全対策を優先的に行っていただいております。有り難い。必要性が低下した交通規制の見直しについても、街はどんどん変わっているもので、こういうことへの対応も交通安全につながるため、大事なことだと思う。横断歩道の新設もたくさんつくればよいというものではないが、吟味していただいて、しっかりと進めていただきたい。

## 4 報告事項

- 警察本部長に対する苦情の受理状況（令和5年7月～9月中）（警務部）
- 令和5年度上半期の会計監査実施結果（警務部）
- 11月中の入校及び訓練概況等（警察学校）

### （1）警察本部長に対する苦情の受理状況（令和5年7月～9月中）（警務部）

#### 警察本部

本年7月から9月までの苦情の受理件数は、生活安全部門の1件、刑事部門の1件であった。対応状況を調査した結果、いずれも指摘事実はなかった。

#### 委員

丁寧に対応していただいている。引き続き、苦情に対しては丁寧な対応をお願いする。

#### 委員

適法な職務執行が確認され、適切に対応をしていただいていると思う。

#### 委員

苦情の受理が3か月の間で2件と少なく、日頃から適切に対応していただいていると思う。引き続き、丁寧をお願いします。

### (2) 令和5年度上半期の会計監査実施結果（警務部）

#### 警察本部

警察本部長が行う会計監査は、鳥取県警察の行う会計の監査に関する訓令に基づき、年度開始前に会計監査実施計画を作成し、全所属を対象に実施している。

会計監査の対象年度は、令和4年度及び令和5年度で、対象所属は、24所属であった。

監査の実施項目は、契約関係、捜査費関係、旅費関係等の5項目であり、24所属の実施結果は、極めて良好が16所属、良好が7所属、一部改善を要するが1所属であった。契約関係、捜査費関係及び旅費関係の業務は、24所属ともおおむね適正に処理されていたが、書類の記載漏れ、旅費の支給誤り、現金収入に係る手続誤りなど、担当者の知識不足や判断誤りが原因とされる改善すべき点14件を認めたので、再発防止策を含めた改善状況報告を求めることとしている。今後、報告内容の検証を進めて、適正な会計経理の確保に努めていく。

#### 委員

監査の結果、改善すべき点が見受けられたということなので、再発防止対策を行って、改善していただきたい。若手職員の育成もしっかりと行い、業務を進めてほしい。

#### 委員

監査実施後の対応が適切になされており、よいと思う。若手職員等に初歩的なミスがあるということだが、それらのミスを防止することが大きなミス発生の防止策だと思う。引き続き適切な会計処理をお願いします。

#### 委員

監査の結果、おおむね適正に処理されていたということなので、良かったと思う。一部でケアレスミスがあったということであるが、公金であることから、会計処理をしっかりしていただきたい。それが県民の警察への信頼につながる。再発防止策を含め、改善状況をしっかり検証していただきたい。

(3) 11月中の入校及び訓練概況等（警察学校）

**警察本部**

11月中の入校関係は、初任科第98期の採用時教養を引き続き行う。専科は、通信指令専科等、3課程を予定している。部門別任用科は、警備任用科1課程である。

11月中の行事・訓練関係等は、初任科生が第31回暴力追放鳥取県民大会に参加するほか、筆談講習、術科技能検定などを予定している。

10月中は、初任科第97期生の卒業式を行ったほか、初任科第98期生が制服実務研修中である。

そのほか、今年度から、初任科生に対して、警察官としての必要な基礎知識、警察精神等の教養を身につけさせるなどの目的で、教養資料として「教官だより」を発行している。教養資料の内容は、授業の教科内容ではカバーできないような社会人として知っておくべき社会常識や、警察精神を涵養する上で参考となる格言などを掲載している。現在25部発行している。

**委員**

学生に対して、授業内容以外のことを伝えるため「教官だより」を発行するなど、工夫した取組がなされており、大変よいと思う。これまでの経験をしっかりと若い警察官に伝えていただきたい。11月も行事・訓練が多いが、学生はしっかりと頑張っていたいただきたい。これからも体力づくりや幅広い知識の習得など、教官には、学生たちをしっかりと育てていただきたい。

**委員**

警察学校では、様々な教養や訓練をされているということで、本当に学生たちもよい勉強になっていると思う。初任科第98期が制服実務研修中ということだが、頑張っていたいただきたい。

**委員**

初任科第97期生の卒業式がテレビで大きく報道されていた。県民は、若い警察官にとっても期待している。毎年テレビで卒業式の様子を目にするが、答辞が堂々としていて素晴らしい。県民として嬉しく思うし、しっかり教育していただいたと感じる。

「教官だより」も人間力がアップするような素材で、素晴らしい取組であるので、是非続けていただきたい。

1 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取2件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

2 聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞1件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

3 事前説明

交通規制の議決（第2期）

4 報告事項

- ・暴力団幹部に対する中止命令の発出
- ・令和5年度島根県総合防災訓練への参加

5 決裁

指定自動車教習所に対する行政処分

6 公安委員会委員間の事前検討・協議等

7 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。